



2014年3月25日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 三田 聖二
(コード番号:9424)
問合せ先 代表取締役副社長 福田 尚久
電話 03-5776-1700

**日本通信、新規顧客急増に対応するため新会社を設立
～ 二者択一を迫られ家庭に眠る人材を引き出す新機軸となる雇用制度 ～**

日本通信株式会社(以下、「当社」という)は、本日開催の取締役会において、MVNO市場の急成長に伴う当社の新規顧客数の飛躍的増加への対応を図るため、受注・出荷・回線開通等のオペレーション業務を担う子会社を設立することを決定しましたので、お知らせいたします。当社はこの新会社において、仕事と家庭の二者択一を迫られ眠っている優秀な人材に、社会貢献の夢をかなえるワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。

当社は日本におけるMVNO市場が成長期に入ったことを見定め、昨年11月に「Time to Harvest(収穫戦略)」を宣言し、スマホ電話SIMフリーDataを始めとした新サービスを矢継ぎ早に市場投入いたしました。その結果、当社のSIM出荷数や回線開通数は、半年前に比べて4倍に急成長しています。この急激な新規需要に対しては、派遣社員を大量に受け入れる等の対策をとることで乗り切るのが一般的ですが、当社は3年前から運用している当社の事業遂行モデル、「クルーシステム」により、人員を一切増やすことなく、成長を実現しました。

クルーシステムによるこの成果を踏まえ、今後さらに現在の4倍、16倍と等比級数的に成長することが見込まれるMVNO市場への対応を図るため、受注・出荷・回線開通等のオペレーション業務等を担う新会社を設立することにしたものです。

当社はこの新会社において、人材活用における新機軸を打ち出します。
スロット(現在は2時間が1スロット)ベースの正社員雇用制度です。

今日の日本における最大の人材の宝庫は、ホーム、即ち家庭です。例えば幼稚園のお子さんがある家庭では、送り出し、迎えるまでの時間であれば働けますが、そのような勤務を認めてくれる会社がないために、家庭と仕事の二者択一を迫られている方々。またお年寄りの介護のために、デイケアセンターに行っている一定時間以上は家を離れることができない方々など、人それぞれ、様々な事情によって仕事の世界からは結果的に隔離されている人材がいます。

このような方々に、スロットベース、例えば1日に2スロット、トータル4時間、10時から14時頃までの勤務による雇用制度を新たに作ります。

当社はこの新雇用制度を持つ新会社により、今後飛躍的に増加することが見込まれる新規顧客への対応を、質的及び量的に実現することが可能になりますし、同時に、二者択一を迫られ、やむなく家庭に

いる方々に、新たな意味での社会貢献を実現していく希望をかなえていただける場を生み出します。

当社代表取締役社長である三田聖二は次のように語っています。

「育児や介護等の理由で会社、あるいは社会から二者択一を迫られ、やむなく家庭にいる人材は、日本経済にとって最大・最質の埋蔵金です。当社は、今後飛躍的に増大する新規需要への対応を図る道筋として、新たな雇用制度という新機軸を打ち出すことで、顧客、隠れた人材、そして当社による win-win-win を実現します。」

<子会社の概要>

商号	クルーシステム株式会社（仮称）
本社所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
代表者	代表取締役社長 片山 美紀（当社代表取締役常務と兼務）
事業内容	新規顧客への対応を行うオペレーション業務全般
設立日	2014年4月（予定）
資本金	300百万円
決算期	3月
株主構成	当社100%

以上

■日本通信について

1996年5月24日、日本通信は新たなモバイルサービス事業のあり方を提示するため生まれました。それから13年の歳月を経て、2009年3月、NTTドコモとの相互接続により「MSO事業モデル」を完成させました。総務省の携帯市場のオープン政策のもと、メーカー、流通、ソフトウェア・デベロッパーの皆さまがキャリアに依存することなくビジネス展開ができるよう、パートナー企業の皆さまのビジネス形態に合わせて携帯通信を最適化しご提供しています。ネットワークを効率的に運用する当社独自の先端技術やリアルタイムの認証技術などによって、ユニークな通信サービスをつくりだしております。自社 b-mobile ブランド製品をお客さまに提供する MVNO 事業、及びメーカーやインテグレータ他のパートナー企業に提供する MVNE 事業を展開しています。

MSO=Mobile Service Operator